

令和8年度 仙台市宮城野障害者福祉センター 「幸町南児童館ボッチャ交流会」を開催しました

令和8年8月19日

仙台市宮城野障害者福祉センター

令和8年8月19日(水)、仙台市宮城野障害者福祉センターにおいて、幸町南児童館とのボッチャ交流会を行いました。利用者様5名が参加され、地域の子どもたちとの交流を楽しみながら活動を行いました。

当日は厳しい暑さとなりましたが、幸町南児童館まではセンターから徒歩10分ほどの距離であったため、利用者様の体調面に配慮しながら、車で移動される方と徒歩で移動される方に分かれて向かいました。

ボッチャは、パラリンピック競技としても知られていることから、学校やスポーツイベントなどで経験したことのある子どもたちも多く、半数以上の参加者がルールを理解している様子でした。交流会では、小学生4～5名と利用者様1名でチームを編成し、全6チームによる総当たり戦を行いました。

試合が始まると、子どもたちと利用者様が自然に声を掛け合いながら協力する姿が見られ、会場は終始和やかな雰囲気で行われました。本格的にボッチャシートを敷いて競技を行いましたが、予定時間を超えるほど白熱した試合となり、応援や歓声が飛び交う場面も多くみられました。また、休憩時間にも利用者様と子どもたちが積極的に会話をされており、競技を通して自然な交流の機会につながっていました。参加された利用者様からは「普段とは違う場所でボッチャができて楽しかった」「子どもたちと一緒に活動できて良い刺激になった」といった感想が聞かれました。

今後も、スポーツやレクリエーション活動を通して地域との交流を深め、利用者様が楽しみながら参加できる機会を提供していきたいと考えております。



掲載写真は南児童館様よりご提供いただきました